

令和5（2023）年度

中学校等卒業者の進路状況調査報告書

令和5（2023）年5月1日現在

栃木県教育委員会

# 目次

## I 調査の概要

1 調査の目的 .....	1
2 調査の期日 .....	1
3 調査の対象 .....	1
4 進路状況分類 .....	1

## II 調査結果の概要

### 第1部 中学校卒業者の進路状況

1 卒業者数 .....	2
2 卒業者の進路状況別概況 .....	2
3 高等学校等への進学者の概況 .....	5
(1) 県内県外別高等学校等進学状況 .....	5
(2) 県内県立及び県外国・公立高等学校全日制課程学科別進学状況 .....	7
4 就職者の概況 .....	8
5 専修学校等入学者の概況 .....	9
6 その他の者の概況 .....	9

### 第2部 特別支援学校中学部卒業者の進路状況

1 卒業者数 .....	10
2 卒業者の進路状況別概況 .....	10

## I 調査の概要

1 調査の目的 教育行政計画の立案及び進学・就職など進路指導のための基礎資料を得ることを目的とする。

2 調査の期日 令和5（2023）年5月1日現在

3 調査の対象 栃木県内の国・県・市町・私立中学校、市町立義務教育学校（後期課程）、私立中等教育学校（前期課程）（以下「中学校」という。）及び、国・県立特別支援学校中学部（以下「特別支援学校中学部」という。）を令和5（2023）年3月に卒業又は修了した者（以下「卒業生」という。）を対象とする。また、令和5（2023）年3月以前の卒業生（以下「過年度卒業生」という。）のうち、令和5（2023）年度に進学した者で、中学校で把握している者も対象とする。

なお、調査対象となる中学校等の内訳は以下のとおりである。

・国立中学校	1校
・県立中学校	3校
・市町立中学校	150校（分校含む）
・市町立義務教育学校	4校
・私立中学校	7校
・私立中等教育学校	1校
・国立特別支援学校	1校
・県立特別支援学校	15校（分校含む）
計	182校

### 4 進路状況分類

#### (1) 進学者

高等学校（全日制課程・定時制課程・通信制課程）、中等教育学校（後期課程）、高等専門学校及び特別支援学校高等部に進学した者をいう。

なお、上記の学校への進学と同時に就職又は専修学校・各種学校、公共職業能力開発施設等に入学した者も含まれる。

$$\text{進学率（\%）} = \frac{\text{進学者数（進学と同時に就職、専修学校等に入学した者を含む）}}{\text{卒業生数}} \times 100$$

#### (2) 就職者

経常的に収入を得る仕事に就いた者をいう。家事手伝いや臨時的な仕事に就いた者は含まれないが、自家自営業に就いた者は含まれる。

なお、就職と同時に上記（1）の高等学校等に進学した者も含まれる。

#### (3) 専修学校等入学者

専修学校・各種学校、公共職業能力開発施設等に入学した者をいう。

なお、専修学校等への入学と同時に上記（1）の高等学校等に入学した者も含まれる。

#### (4) その他の者

上記（1）から（3）のいずれにも該当しない者をいう。学校教育法第1条でいう学校及び専修学校・各種学校以外の学校や外国の学校等に入学した者、家事手伝いや臨時的な仕事に就いた者、社会福祉施設への入所または通所した者、進路決定を保留した者及び卒業後の状況が不明な者や卒業後、調査期日時点までに死亡した者等が含まれる。

(注) 報告書中の構成比は、小数第2位を四捨五入した。よって、各項目の数値が計・合計と一致しない場合がある。

## II 調査結果の概要

### 【第1部 中学校卒業者の進路状況】

#### 1 卒業者数（P2 表1参照）

令和5（2023）年3月の中学校卒業生数は、166校17,439人（男9,017人、女8,422人）で、前年度と比べ117人増加した。これを設置者別にみると、国立中学校が1校144人（男72人、女72人）、県立中学校が3校278人（男129人、女149人）、市町立中学校・義務教育学校（後期課程）が154校16,517人（男8,575人、女7,942人）、私立中学校・中等教育学校（前期課程）が8校500人（男241人、女259人）である。

#### 2 卒業者の進路状況別概況（P3 表2参照）

高等学校等進学者は17,263人（男8,917人、女8,346人）で、前年度と比べ95人増加した。卒業生総数に占める割合（進学率）は99.0%となり、前年度より0.1ポイント減少した。

就職者（進学兼就職者を含む）は22人（男22人、女0人）で、前年度と比べ3人増加した。卒業生総数に占める割合（就職率）は0.1%となり、前年度と同率であった。

就職者のうち、進学兼就職者を除いた就職だけの者は17人（男17人、女0人）で、前年度と比べ6人増加した。全体に占める割合は0.1%となり、前年度と同率であった。また、就職しながら進学した者は5人で、前年度と比べ3人減少した。

専修学校等入学者（進学兼専修学校等入学者を含む）は、187人（男62人、女125人）で、前年度と比べ15人減少した。卒業生総数に占める割合は1.1%となり、前年度より0.1ポイント減少した。

その他の者は149人（男74人、女75人）で、前年度と比べ28人増加した。卒業生総数に占める割合は0.9%となり、前年度より0.2ポイント増加した。

表1 設置者別・男女別卒業生数

単位：人、%

区分	国立	県立	市町立	私立	卒業生計 (A)	前年同期 (B)	増減 (A)-(B)
男	72	129	8,575	241	9,017 (51.7)	8,913 (51.5)	104 (0.2)
女	72	149	7,942	259	8,422 (48.3)	8,409 (48.5)	13 (▲0.2)
計(a)	144 (0.8)	278 (1.6)	16,517 (94.7)	500 (2.9)	17,439 (100.0)	17,322 (100.0)	117
前年同期 (b)	144 (0.8)	279 (1.6)	16,430 (94.9)	469 (2.7)	17,322 (100.0)		
増減 (a)-(b)	0 (0.0)	▲1 (0.0)	87 (▲0.2)	31 (0.2)	117		

表2 進路状況別卒業生数

単位：人、%

区分	男	女	合計		前年同期		増減			
			人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比		
① 進学者	県内	県立高等学校 全日制	(3) 5,588	(1) 5,185	(4) 10,773	61.8	10,872	62.8	▲ 99	▲ 1.0
		県立高等学校 定時制	(12) 148	(8) 135	(20) 283	1.6	262	1.5	21	0.1
		県立高等学校 通信制	(11) 69	(9) 58	(20) 127	0.7	94	0.5	33	0.2
		国立高等専門学校	91	40	131	0.8	138	0.8	▲ 7	0.0
		国公立 特別支援学校高等部	(4) 147	(1) 63	(5) 210	1.2	188	1.1	22	0.1
		私立高等学校全日制 中等教育学校	(2) 2,022	(2) 1,940	(2) 3,962	22.7	4,047	23.4	▲ 85	▲ 0.7
		私立高等学校 通信制	50	39	89	0.5	79	0.5	10	0.0
	小計	(32) 8,115	(19) 7,460	(51) 15,575	89.3	15,680	90.5	▲ 105	▲ 1.2	
	県外	国公立 高等学校全日制・中等教育学校・ 高専・特別支援学校高等部	131	169	300	1.7	292	1.7	8	0.0
		国公立 高等学校 定時制・通信制	(1) 28	(1) 34	(2) 62	0.4	68	0.4	▲ 6	0.0
私立 高等学校全日制・中等教育学校・ 高専・特別支援学校高等部		246	173	419	2.4	401	2.3	18	0.1	
私立 高等学校 定時制・通信制		397	(2) 510	(2) 907	5.2	727	4.2	180	1.0	
小計		(1) 802	(3) 886	(4) 1,688	9.7	1,488	8.6	200	1.1	
進学者計 A	(33) 8,917	(22) 8,346	(55) 17,263	99.0	17,168	99.1	95	▲ 0.1		
② 就職者	22	0	22	0.1	19	0.1	3	0.0		
就職だけの者 B	17	0	17	0.1	11	0.1	6	0.0		
就職しながら進学した者	5	0	5	0.0	8	0.0	▲ 3	0.0		
③ 専修学校等入学者	62	125	187	1.1	202	1.2	▲ 15	▲ 0.1		
専修学校等入学だけの者 C	9	1	10	0.1	22	0.1	▲ 12	0.0		
専修学校等入学しながら進学した者	53	124	177	1.0	180	1.0	▲ 3	0.0		
④ その他の者 D	74	75	149	0.9	121	0.7	28	0.2		
合計（卒業生総数）A+B+C+D	(33) 9,017	(22) 8,422	(55) 17,439	100.0	17,322	100.0	117			

(注) ( ) は、調査年度以前の卒業生（過年度卒業生）の進学者数で外数である。

表3 卒業者の進路状況推移

単位：人、%

区 分			R5 (2023)	R4 (2022)	R3 (2021)	R2 (2020)	H31 (2019)	
① 進 学 者	内	県立高等学校 全日制	人 数 10,773 構成比 61.8	10,872 62.8	11,004 63.2	11,238 63.5	11,737 64.4	
		県立高等学校 定時制	人 数 283 構成比 1.6	262 1.5	228 1.3	289 1.6	262 1.4	
		県立高等学校 通信制	人 数 127 構成比 0.7	94 0.5	78 0.4	113 0.6	117 0.6	
		国 立 高等専門学校	人 数 131 構成比 0.8	138 0.8	144 0.8	140 0.8	145 0.8	
		国公立 特別支援学校高等部	人 数 210 構成比 1.2	188 1.1	197 1.1	191 1.1	175 1.0	
		私 立 高等学校全日制・中等教育学校	人 数 3,962 構成比 22.7	4,047 23.4	4,191 24.1	4,191 23.7	4,227 23.2	
		私立高等学校 通信制	人 数 89 構成比 0.5	79 0.5	81 0.5	83 0.5	66 0.4	
		小 計	人 数 15,575 構成比 89.3	15,680 90.5	15,923 91.4	16,245 91.8	16,729 91.8	
		外	国公立高等学校全日制・中等教育学校 ・高専・特別支援学校高等部	人 数 300 構成比 1.7	292 1.7	336 1.9	320 1.8	346 1.9
	国公立高等学校 定時制・通信制	人 数 62 構成比 0.4	68 0.4	58 0.3	72 0.4	70 0.4		
	私立高等学校全日制・中等教育学校 ・高専・特別支援学校高等部	人 数 419 構成比 2.4	401 2.3	361 2.1	377 2.1	404 2.2		
	私立高等学校 定時制・通信制	人 数 907 構成比 5.2	727 4.2	592 3.4	506 2.9	497 2.7		
	小 計	人 数 1,688 構成比 9.7	1,488 8.6	1,347 7.7	1,275 7.2	1,317 7.2		
	進 学 者 計	<b>A</b>	人 数 17,263 構成比 99.0	17,168 99.1	17,270 99.2	17,520 99.0	18,046 99.0	
	② 就 職 者		人 数 22 構成比 0.1	19 0.1	21 0.1	32 0.2	21 0.1	
		就職だけの者	<b>B</b>	人 数 17 構成比 0.1	11 0.1	14 0.1	19 0.1	11 0.1
		就職しながら進学した者		人 数 5 構成比 0.0	8 0.0	7 0.0	13 0.1	10 0.1
	③ 専修学校等入学者		人 数 187 構成比 1.1	202 1.2	199 1.1	207 1.2	219 1.2	
		専修学校等入学だけの者	<b>C</b>	人 数 10 構成比 0.1	22 0.1	11 0.1	17 0.1	33 0.2
	専修学校等入学しながら進学した者		人 数 177 構成比 1.0	180 1.0	188 1.1	190 1.1	186 1.0	
④ その他の者	<b>D</b>	人 数 149 構成比 0.9	121 0.7	121 0.7	137 0.8	133 0.7		
合 計(卒業者総数)	<b>A+B+C+D</b>	17,439	17,322	17,416	17,693	18,223		

(注) 過年度卒業者を除く。

### 3 高等学校等への進学者の概況

#### (1) 県内県外別高等学校等進学状況（P5表4、P6表5参照）

県内県立高等学校全日制課程への進学者は10,773人で、進学者全体に占める割合は62.4%となり、前年度より0.9ポイント減少した。

県内県立高等学校定時制課程への進学者（進学と同時に就職又は専修学校等入学した者を含む）は283人（1.6%）で、前年度より0.1ポイント増加した。また、県内県立高等学校通信制課程への進学者は127人（0.7%）で、前年度より0.2ポイント増加した。

県内私立高等学校全日制課程・中等教育学校（後期課程）へは3,962人が進学し、進学者全体に占める割合は23.0%となり、前年度より0.6ポイント減少した。また、県内私立高等学校通信制課程へは89人（0.5%）が進学した。

県内国立高等専門学校へは131人（0.8%）、特別支援学校高等部へは210人（1.2%）が進学した。

県外高等学校全日制課程へは国・公立295人（1.7%）、私立419人（2.4%）が進学し、前年度と比べ、国・公立の構成比は同率で、私立が0.1ポイント増加した。

県外高等学校定時制課程及び通信制課程へは、国・公立62人（0.4%）、私立907人（5.3%）が進学し、構成比は、前年度と比べ国・公立は同率であり、私立が1.1ポイント増加した。

表4 高等学校等進学状況

単位：人、%

区分			男		女		合計		前年同期		増減	
			人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
県内	県立高校	全日制	5,588	62.7	5,185	62.1	10,773	62.4	10,872	63.3	▲99	▲0.9
		定時制	148	1.7	135	1.6	283	1.6	262	1.5	21	0.1
		通信制	69	0.8	58	0.7	127	0.7	94	0.5	33	0.2
	私立高校	全日制・中等教育学校	2,022	22.7	1,940	23.2	3,962	23.0	4,047	23.6	▲85	▲0.6
		通信制	50	0.6	39	0.5	89	0.5	79	0.5	10	0.0
		国立高等専門学校	91	1.0	40	0.5	131	0.8	138	0.8	▲7	0.0
		特別支援学校高等部	147	1.6	63	0.8	210	1.2	188	1.1	22	0.1
	小計	8,115	91.0	7,460	89.4	15,575	90.2	15,680	91.3	▲105	▲1.1	
県外	国・公立高校	全日制	127	1.4	168	2.0	295	1.7	284	1.7	11	0.0
		定通制	28	0.3	34	0.4	62	0.4	68	0.4	▲6	0.0
	私立高校	全日制	246	2.8	173	2.1	419	2.4	400	2.3	19	0.1
		定通制	397	4.5	510	6.1	907	5.3	727	4.2	180	1.1
		高等専門学校	3	0.0	1	0.0	4	0.0	7	0.0	▲3	0.0
		特別支援学校高等部	1	0.0	0	0.0	1	0.0	2	0.0	▲1	0.0
		小計	802	9.0	886	10.6	1,688	9.8	1,488	8.7	200	1.1
合計（進学者数）			8,917	100.0	8,346	100.0	17,263	100.0	17,168	100.0	95	

（注） 過年度卒業者を除く。

※ 表4の構成比は、進学者数に対する値であり、卒業生数に対する構成比と異なる。

県外高等学校全日制課程に進学した者の進学先を都県別にみると、国・公立では茨城県が163人で最も多く、次いで群馬県が67人である。一方、私立では群馬県が111人で最も多く、次いで茨城県が81人である。また、県外高等学校定時制課程・通信制課程へは国・公立、私立合わせて969人が進学した。

表5 県外高等学校等進学状況

単位：人

区 分	国 ・ 公 立						私 立						計		
	全日制			定時制・通信制			全日制			定時制・通信制			全日計	定通計	
	男	女	計(A)	男	女	計(B)	男	女	計(C)	男	女	計(D)	A+C	B+D	
高 等 学 校	茨城県	67	96	163	20	24	44	46	35	81	140	155	295	244	339
	群馬県	37	30	67	4	8	12	62	49	111	1	1	2	178	14
	埼玉県	4	16	20				30	28	58		1	1	78	1
	福島県	2	4	6				15	8	23	2	10	12	29	12
	東京都	4	3	7		1	1	12	15	27	50	117	167	34	168
	神奈川県		1	1	4		4	4	3	7				8	4
	千葉県	1	4	5				12	2	14	78	76	154	19	154
	その他	12	14	26		1	1	65	33	98	126	150	276	124	277
計	127	168	295	28	34	62	246	173	419	397	510	907	714	969	
中等教育学校															
高等専門学校	3	1	4										4		
特別支援学校高等部	1		1										1		
合 計	131	169	300	28	34	62	246	173	419	397	510	907	719	969	

(注) 過年度卒業者を除く。



(2) 県内県立及び県外国・公立高等学校全日制課程学科別進学状況（P 7 表6参照）

県内県立高等学校全日制課程への進学者を学科別にみると、進学者全体に占める割合は、普通科が57.2%を占め、次いで工業科が11.6%、総合学科が9.3%である。

県外国・公立高等学校全日制課程では、普通科が1.9%、次いで商業科が0.3%、その他の専門学科が0.2%である。

表6 県内県立及び県外国・公立高等学校全日制学科別進学者数

単位：人、%

区分	令和5（2023）年度				前年度		増減		
	男	女	計	構成比	人数	構成比	人数	構成比	
県内	普通科	3,106	3,230	6,336	57.2	6,407	57.4	▲ 71	▲ 0.2
	農業科	390	286	676	6.1	704	6.3	▲ 28	▲ 0.2
	工業科	1,170	116	1,286	11.6	1,269	11.4	17	0.2
	商業科	384	578	962	8.7	978	8.8	▲ 16	▲ 0.1
	家庭科	36	267	303	2.7	275	2.5	28	0.2
	水産科	18	1	19	0.2	10	0.1	9	0.1
	福祉科	14	52	66	0.6	79	0.7	▲ 13	▲ 0.1
	その他の専門学科	75	22	97	0.9	98	0.9	▲ 1	0.0
	総合学科	395	633	1,028	9.3	1,052	9.4	▲ 24	▲ 0.1
	小計	5,588	5,185	10,773	97.3	10,872	97.5	▲ 99	▲ 0.2
県外	普通科	80	135	215	1.9	211	1.9	4	0.0
	農業科	8	2	10	0.1	6	0.1	4	0.0
	工業科	7	0	7	0.1	8	0.1	▲ 1	0.0
	商業科	22	11	33	0.3	31	0.3	2	0.0
	家庭科	0	0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
	その他の専門学科	8	14	22	0.2	26	0.2	▲ 4	0.0
	総合学科	2	6	8	0.1	2	0.0	6	0.1
	小計	127	168	295	2.7	284	2.5	11	0.2
合計（進学者数）	5,715	5,353	11,068	100.0	11,156	100.0	▲ 88		

(注) 過年度卒業者を除く。

#### 4 就職者の概況（P 8 表 7 参照）

就職と同時に進学した者を含めた就職者総数は 22 人で、前年度と比べ 3 人増加し、卒業者総数に占める割合（就職率）は 0.1% となり、前年度と同率であった。（P 3 表 2 参照）

就職者を職業別にみると建設・採掘従事者が 9 人（40.9%）で、次いで生産工程従事者が 5 人（22.7%）である。

就職先を県内県外別にみると県内就職者が 16 人（72.7%）で、県外就職者が 6 人（27.3%）である。

表 7 県内県外別職業別就職者数

単位：人、%

区 分	計				県 内			県 外			就職兼進学者				合 計
	男	女	合計	構成比	男	女	計	男	女	計	県内高校等		県外高校等		
											男	女	男	女	
事務従事者															
販売従事者															
サービス職業従事者	2		2	9.1	2		2								
保安職業従事者	4		4	18.2				4		4			4		4
農林漁業従事者	1		1	4.5	1		1								
生産工程従事者	5		5	22.7	3		3	2		2			1		1
輸送・機械運転従事者															
建設・採掘従事者	9		9	40.9	9		9								
運搬清掃等従事者	1		1	4.5	1		1								
上記以外のもの															
合 計	22		22	100.0	16		16	6		6			5		5
構成比	100.0		100.0	/	72.7		72.7	27.3		27.3	/	/	/	/	/
前年同期	人数	19	19	100.0	11		11	8		8	/	/	8		8
	構成比	100.0	100.0	/	57.9		57.9	42.1		42.1	/	/	/	/	/

## 5 専修学校等入学者の概況（P 9 表 8 参照）

専修学校等入学者（高等学校等への同時進学希望を含む）は187人で、卒業生総数に占める割合は1.1%であり、前年度より0.1ポイント減少した。（P 3 表 2 参照）

進路別にみると、予備校を除く専修学校への入学者は180人である。そのうち177人が県外高等学校に同時進学しているが、これは入学した専修学校と連携している広域通信制課程高等学校に進学したものである。

表 8 専修学校等入学者の状況

単位：人、%

区 分	計			県 内			県 外			入学兼進学者						
	男	女	合計	男	女	計	男	女	計	県内高校等			県外高校等			合 計
										男	女	計	男	女	計	
専修学校	55	125	180	45	108	153	10	17	27				53	124	177	177
専修学校（予備校）																
各種学校																
各種学校（予備校）																
公共職業能力開発施設等	7		7	6		6	1		1							
合 計	62	125	187	51	108	159	11	17	28				53	124	177	177
構成比	33.2	66.8	100.0	27.3	57.8	85	5.9	9.1	15							

## 6 その他の者の概況（P 9 表 9 参照）

その他の者（進学、就職及び専修学校等への入学のいずれにも該当しない）は149人で、卒業生総数に占める割合は0.9%である。（P 3 表 2 参照）

そのうち21人は自宅等で進学に向けて準備中の者である。その他の127人は進路を決定できなかった者、家事手伝いや臨時的な仕事に就いた者、外国の学校に入学した者等である。

表 9 その他の者の状況

単位：人、%

区 分	計			県 内			県 外		
	男	女	合計	男	女	計	男	女	計
自宅等で進学準備中	7	14	21	5	12	17	2	2	4
その他	66	61	127	60	50	110	6	11	17
不詳・死亡	1		1	1		1			
合 計	74	75	149	66	62	128	8	13	21
構成比	49.7	50.3	100.0	44.3	41.6	85.9	5.4	8.7	14.1

【第2部 特別支援学校中学部卒業者の進路状況】

1 卒業生数（P10 表1参照）

令和5（2023）年3月の特別支援学校中学部卒業生数は、16校171人（男120人、女51人）で、前年度と比べ4人減少した。これを設置者別にみると、国立特別支援学校中学部が1校6人（男2人、女4人）、県立特別支援学校中学部が15校165人（男118人、女47人）である。

2 卒業生の進路状況別概況（P11 表2参照）

特別支援学校高等部等進学者は167人（男118人、女49人）で、前年度と同数であった。卒業生総数に占める割合（進学率）は97.7%となり、前年度より2.3ポイント増加した。

就職者は0人で、前年度と同数であった。卒業生総数に占める割合（就職率）は0%となり、前年度と同率であった。

専修学校等入学者は0人で、前年度と同数であった。卒業生総数に占める割合は0%となり、前年度と同率であった。

その他の者は4人（男2人、女2人）で、前年度と比べ4人減少した。卒業生総数に占める割合は2.3%となり、前年度より2.3ポイント減少した。

表1 設置者別・障害種別・男女別卒業生数

単位：人、%

区分	国立		県立						卒業生計 (A)	前年同期 (B)	増減 (A)-(B)
		知的 障害		視覚 障害	聴覚 障害	知的 障害	肢体 不自由	病弱			
男	2	2	118	1	4	91	12	10	120 (70.2)	119 (68.0)	1 (2.2)
女	4	4	47	0	1	35	11	0	51 (29.8)	56 (32.0)	▲5 (▲2.2)
計(a)	6 (3.5)	6 (3.5)	165 (96.5)	1 (0.6)	5 (2.9)	126 (73.7)	23 (13.5)	10 (5.8)	171 (100.0)	175 (100.0)	▲4
前年同期 (b)	6 (3.4)	6 (3.4)	169 (96.6)	4 (2.3)	4 (2.3)	140 (80.0)	16 (9.1)	5 (2.9)	175 (100.0)		
増減 (a)-(b)	0 (0.1)	0 (0.1)	▲4 (▲0.1)	▲3 (▲1.7)	1 (0.6)	▲14 (▲6.3)	7 (4.4)	5 (2.9)	▲4		

表2 進路状況別卒業生数

単位：人、%

区 分		男	女	合計		前年同期		増減		
				人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	
①	進	県立高等学校								
		国立高等専門学校								
		県 国立 特別支援学校高等部	2	4	6	3.5	6	3.4	0	0.1
		県立 特別支援学校高等部	115	45	160	93.6	161	92.0	▲ 1	1.6
		私立高等学校・中等教育学校								
		小 計	117	49	166	97.1	167	95.4	▲ 1	1.7
	学 者	国公立 高等学校・中等教育学校・高等専門学校								
		県 国公立 特別支援学校高等部	1	0	1	0.6	0	0.0	1	0.6
		外 私立 高等学校・中等教育学校・高等専門学校								
		小 計	1	0	1	0.6	0	0.0	1	0.6
進 学 者 計 A		118	49	167	97.7	167	95.4	0	2.3	
② 就職者 B										
③ 専修学校等入学者 C										
④	そ の 他 の 者	児童福祉施設								
		障害者支援施設等	0	1	1	0.6	6	3.4	▲ 5	▲ 2.8
		うち就労系支援事業利用者								
		医療機関								
		小 計	0	1	1	0.6	6	3.4	▲ 5	▲ 2.8
	a以外の者	2	1	3	1.8	2	1.1	1	0.7	
その他の者計 D		2	2	4	2.3	8	4.6	▲ 4	▲ 2.3	
合計（卒業生総数） A+B+C+D		120	51	171	100.0	175	100.0	▲ 4		

表3 卒業者の進路状況推移

区 分				R5 (2023) 3月	R4 (2022)	R3 (2021)	R2 (2020)	H31 (2019)	
① 進 学 者	県 内	県立高等学校	人 数			2			
			構成比			1.1			
		国立高等専門学校	人 数						
			構成比						
		国立 特別支援学校高等部	人 数	6	6	5	6	6	
			構成比	3.5	3.4	2.9	3.5	3.3	
		県立 特別支援学校高等部	人 数	160	161	163	157	173	
	構成比		93.6	92.0	93.7	91.8	94.5		
	私立 高等学校・中等教育学校	人 数					1		
		構成比					0.6		
	小 計			人 数	166	167	170	163	180
				構成比	97.1	95.4	97.7	95.3	98.4
	県 外	国公立 高等学校・中等教育学校・高等専門学校	人 数				1		
			構成比				0.6		
		国公私立 特別支援学校高等部	人 数	1		1		1	
構成比			0.6		0.6		0.6		
私立 高等学校・中等教育学校・高等専門学校		人 数				3			
	構成比				1.7				
小 計			人 数	1	0	1	4	1	
			構成比	0.6	0.0	0.6	2.3	0.5	
進 学 者 計 A				人 数	167	167	171	167	181
				構成比	97.7	95.4	98.3	97.7	98.9
② 就 職 者 B				人 数					
				構成比					
③ 専修学校等入学者 C				人 数					
				構成比					
④ そ の 他 の 者	社会福祉施設等入所、 通所者 a	児童福祉施設	人 数						
			構成比						
		障害者支援施設等	人 数	1	6	2	1	1	
			構成比	0.6	3.4	1.1	0.6	0.5	
		うち就労系支援事業利用者	人 数					1	
	構成比					0.5			
	医療機関	人 数				1			
		構成比				0.6			
	小 計			人 数	1	6	2	2	1
				構成比	0.6	3.4	1.1	1.2	0.5
a 以外の者				人 数	3	2	1	2	1
			構成比	1.8	1.1	0.6	1.2	0.5	
その他の者計 D				人 数	4	8	3	4	2
			構成比	2.3	4.6	1.7	2.3	1.1	
合 計 (卒業者総数) A+B+C+D				人 数	171	175	174	171	183

(注) 過年度卒業者を除く。